

第7回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会のご案内

第7回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会を以下の通り開催致します。200題もの演題のご応募を有り難うございました。交通・宿泊予約がホームページ(<http://square.umin.ac.jp/jas7th/>)から可能です。

多数のご参加をお待ちしております。

会 期：2006年5月20日(土)・21日(日)

会 場：メイン会場 石川県立音楽堂(JR金沢駅東口より徒歩1分)

サ ブ 会 場 金沢市アートホール・金沢駅もてなしドーム地下広場

テーマ：「地域における言語聴覚士の役割——コミュニケーション障害のある人の生活支援」

学会長：石川県言語聴覚士会会長 勝木 準(やわたメディカルセンター)

参加費：会員・会友 10,000円、学生 4,000円、非会員 13,000円

メインプログラム：

●特別講演1 「認知症の予防、早期診断および早期介入(仮題)」

講師：東北大学大学院医学系研究科高齢者高次脳医学

目黒 謙一 先生

●特別講演2 「障害のある人の生活を支える視点(仮題)」

講師：金沢大学法学部法政学科 公共政策講座福祉政策論

井上 英夫 先生

●シンポジウム1 「在宅高齢者への支援」

座長：成城リハビリテーションクリニック

半田 理恵子 先生

シンポジスト：

「ケアマネジャーの立場から」

中内 一暢 先生

(嶺南ケアサービス・言語聴覚士)

「在宅支援を行っている理学療法士の立場から」

野尻 晋一 先生

(訪問リハビリテーションセンター清雅苑 センター長)

「通所サービスを行っている言語聴覚士の立場から」

黒羽 真美 先生

(介護老人保健施設 マロニエ苑)

「訪問サービスを行っている言語聴覚士の立場から」

山口 勝也 先生

(たいとう診療所)

●シンポジウム2 「成長期ごとの小児・保護者への支援」

座長：目白大学 内山 千鶴子 先生

シンポジスト：

「健診のフォロー」

中川 信子 先生

(子どもの発達支援を支えるSTの会)

「幼稚園・保育園時期の支援」

内山 千鶴子 先生

(目白大学)





「特別支援教育における言語聴覚士の役割」 石田 宏代 先生
(北里大学)

「親の会への支援」 小林 早苗 先生
(NPO 法人アスベの会石川・金沢エルデの会 サブディレクター)

「就労支援」 柴田 珠里 先生
(社会福祉法人横浜やまびこの里仲町台センターよこはま自閉症支援室 就労支援担当)

●教育セミナー 「軽度の言語聴覚障害児に対して何をすればよいのか(仮題)」

座長：金沢大学大学院医学系研究科 能登谷 晶子 先生

講師：

「軽度の発達障害」 藤野 博 先生(東京学芸大学)

「軽度難聴」 小林 智子 先生(金沢大学大学院)

「軽度吃音」 都筑 澄夫 先生(九州保健福祉大学)

●一般演題・ポスター演題

●生涯学習講座 基礎2 講座，専門1 講座予定(受講費が別途必要です)

一般公開プログラム：

●公開展示：ふれあい広場

言語聴覚士や協会活動，主なコミュニケーション障害の紹介など

同時開催：関連企業および書籍展示

●演劇上演とアフタートーク：金沢市アートホール

「劇・遊び・表現活動 Ten seeds」 発達障害のある子どもたちの演劇上演

●市民公開講演会：県立音楽堂邦楽ホール

テーマ：「高齢者の食を考える(仮)」

「誤嚥性肺炎予防のためのチェックポイント(仮題)」 矢守 麻奈 先生
(大阪河崎リハビリテーション大学)

「在宅医療を栄養で支える ―『あらゆる経口摂取レベルに対応する』をポリシーに」
小川 滋彦 先生(小川医院 院長)

手塚 波子 先生(小川医院 管理栄養士)

「口腔ケアの方法とエビデンス(仮題)」 中新 敏彦 先生
(やわたメディカルセンター 歯科口腔外科医長)

第7回日本言語聴覚学会事務局：

独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター 音声言語室 担当：村上美矢子

Email：gakkai7@kinbyou.hosp.go.jp FAX：076-222-2758